

各位

本社所在地 大阪市中央区十二軒町5-12
 上場会社名 株式会社マングラム
 代表者名 社長執行役員 西村元延
 証券コード 4917 東証第1部
 問合わせ先 広報IR室長 重村勝俊
 (TEL.06-6767-5020)

役員の変動、人事異動および機構改革のお知らせ

当社は、2014年3月19日開催の取締役会の決議をもって、役員の変動、人事異動および機構改革を実施いたしますのでお知らせいたします。

1. 役員の変動 (4月1日付)

(1) 取締役の担当変更

(注) 下線部分は変更箇所

氏名	新		旧	
	役職	担当	役職	担当
桃田 雅好	代表取締役 副社長執行役員	経営企画部、 <u>広報IR室</u> 、役員秘書室統括 役員秘書室担当	代表取締役 副社長執行役員	役員秘書室、 <u>経営企画室</u> 統括・担当
寺林 隆一	取締役 専務執行役員	営業、 <u>財務管理部</u> 、 <u>情報システム室</u> 統括 <u>流通開発部</u> 、北日本支店、関東支店、中部支店、関西支店、西日本支店担当	取締役 専務執行役員	営業統括 営業企画部、北日本支店、関東支店、中部支店、関西支店、西日本支店担当
岡田 和喜	取締役 常務執行役員	<u>CS統括部</u> 統括・担当	取締役 常務執行役員	<u>リソース管理</u> 統括 <u>法務室</u> 、 <u>広報IR室</u> 担当

(2) 執行役員の変動

氏名	新		旧	
	役職	担当	役職	担当
北村 達芳	常務執行役員	人事部、 <u>総務部</u> 、 <u>法務室</u> 統括・担当 兼 <u>人事部長</u>	常務執行役員	人事部統括・担当
鈴木 博直	常務執行役員	技術・生産統括 製品保証部、技術開発センター、 <u>購買部</u> 、 <u>生産戦略室</u> 担当	常務執行役員	技術・生産統括 技術開発センター、 <u>購買部</u> 、 <u>生産戦略室</u> 担当 兼 <u>購買部長</u>
小芝 信一郎	常務執行役員	マーケティング統括 <u>商品開発部</u> 、 <u>宣伝販促部</u> 、 <u>第一マーケティング部</u> 、 <u>第二マーケティング部</u> 、 <u>グループマーケティング戦略室</u> 、 <u>商品PR室</u> 、 <u>睡眠美容マーケティング室</u> 担当	常務執行役員	マーケティング、 <u>睡眠美容ビジネス準備室</u> 統括 宣伝販促部、 <u>グループマーケティング戦略室</u> 、 <u>商品PR室</u> 、 <u>睡眠美容ビジネス準備室</u> 担当
有地 達也	常務執行役員	<u>海外事業統括</u> 海外事業部担当 兼 <u>海外事業部長</u>	常務執行役員	<u>海外事業部</u> 、 <u>グローバルEビジネス室</u> 統括・担当
亀田 泰明	執行役員	経営企画部、 <u>広報IR室</u> 担当 兼 <u>経営企画部長</u>	執行役員	<u>第一チェーンストア営業部</u> 、 <u>第二チェーンストア営業部</u> 、 <u>流通開発部</u> 担当 兼 <u>第二チェーンストア営業部長</u>
古林 典和	執行役員	<u>マングラムインドネシア</u> 常務取締役	執行役員	<u>福岡工場</u> 、 <u>生産技術部</u> 担当 兼 <u>福岡工場長</u>

(3)新任執行役員

氏名	新		旧	
	役職	担当	役職	担当
日比 武志	執行役員	マンダムインドネシア 代表取締役社長	：	マンダムインドネシア 代表取締役社長
野仲 昇	執行役員	営業企画部、第一チェーンストア営業部、第二チェーンストア営業部担当 兼 営業企画部長	：	人事部長
渡辺 浩一	執行役員	福崎工場、生産技術部担当 兼 福崎工場長	：	マンダムインドネシア 常務取締役
永井 眞也	執行役員	マンダムインドネシア 常務取締役	：	海外事業部長

マンダムインドネシア役員異動につきましては、2014年(平成26年)4月24日開催予定の定時株主総会に役員選任議案として付議され、その選任及び異動は、2014年(平成26年)4月24日となります。

2.人事異動 (4月1日付)

氏名	新		旧	
	役職	担当職務	役職	担当職務
太田 邦行	部長	宣伝販促部	副社長	マンダムマレーシア
内山 健司	部長	第一マーケティング部	副社長	サンワマーケティング(香港)
永野 隆一	部長	第二マーケティング部	専務取締役	㈱ピアセラボ
細川 弓子	室長	睡眠美容マーケティング室	室長	睡眠美容ビジネス準備室
井上 恭仁雄	部長	製品保証部	副所長	技術開発センター
前川 貴志	部長	購買部	部長	生産技術部
増田 裕夫	部長	生産技術部	次長	福崎工場
嘉賀 信治	部長	第二チェーンストア営業部	部長	宣伝販促部
北岸 純	室長	情報システム室	室長	内部監査室
三戸 武史	部長	総務部	次長	総務部
藤原 延規	部長	CS統括部	室長	品質保証室
鈴木 久志	室長	内部監査室	室長	情報システム室

3.子会社役員の異動 (4月24日付)

(1)PT mandom Indonesia Tbk

氏名	新		旧	
	会社名	担当職務	会社名	担当職務
尾崎 正博	マンダム インドネシア	取締役	㈱マンダム	営業企画部長

マンダムインドネシア役員異動につきましては、2014年(平成26年)4月24日開催予定の定時株主総会に役員選任議案として付議され、その選任及び異動は、2014年(平成26年)4月24日となります。

4.機構改革について(4月1日付)

会社組織の機能強化を図るため、組織の改正を行ないます。

(1)「商品開発部」、「宣伝販促部」を再編し、「商品開発部」、「宣伝販促部」、「第一マーケティング部」、「第二マーケティング部」とする

「ミドル男性」および「女性化粧品」における顧客志向の強化に向けたトータルマーケティングの推進を目的に、それぞれの商品開発機能と宣伝販促機能を「商品開発部」、「宣伝販促部」から移管した「第一マーケティング部」「第二マーケティング部」を新設します。

「第二マーケティング部」は、国内のマーケティングを推進する「一課」、海外のマーケティングを推進する「二

課」の二課体制となります。

これにともない「商品開発部」は、ミドル男性を除く男性向け商品群の開発を行なう「商品開発一課」、CVS 専用商品の開発に加え OEM の商品開発機能を有する流通開発部「商品開発課」を移管した「商品開発二課」、グループトータルの管理機能を担う「開発管理課」とした三課体制となります。

また、「宣伝販促部」は、「宣伝課」、「販売促進課」の二課体制に変更はありません。

なお、「流通開発部」は「商品開発課」の移管にともない「流通開発一課」、「流通開発二課」、「OEM 営業課」の三課体制となります。

(2)「技術開発センター」を「技術開発センター」、「製品保証部」に分割

製品保証機能の強化およびグループ化対応の促進を目的に、「技術開発センター」を「技術開発センター」と製品評価機能と薬事管理機能の一元管理を行なう「製品保証部」に分割します。

これにより、「技術開発センター」は、「技術管理課」、「基盤技術開発課」、「ヘアケア製品開発課」、「スキンケア製品開発課」、「エアゾール製品開発課」、「包材開発課」の六課体制となります。

また、「製品保証部」は、「技術開発センター」から「製品評価室」を移管した「評価分析課」、薬事管理機能を担う「薬事管理課」、「品質保証室」から品質保証の執行機能を移管した「製品保証課」の三課体制となります。

(3)福崎工場「工程設計課」を生産技術部「量産技術課」に統合、生産技術部「技術管理課」を「生産技術課」に改称

製造から仕上げまで作業標準を設定する機能を一元化し、スムーズな量産体制に繋げることを目的に、福崎工場「工程設計課」を生産技術部「量産技術課」に統合します。

また、生産技術の管理機能を担う生産技術部「技術管理課」に、新たな生産方式の検討・革新を企画する機能を加え、生産技術部「生産技術課」に改称します。

(4)「環境推進室」、「品質保証室」、「お客さま相談室」を統合し、「CS 統括部」とする

顧客満足の品質向上に向けた社内設計部門へのフィードバック機能の強化を目的に「環境推進室」、「品質保証室」、「お客さま相談室」を統合し、「CS 統括部」とします。

これにより「CS 統括部」は、「環境推進課」、品質保証監査を行なう「品質保証課」、お客さまからのお問い合わせ対応およびフィードバックを行なう「お客さま相談室」の三課体制となります。

(5)「経営企画室」を「経営企画部」に改称

従来の経営計画立案、管理機能に加え、新規事業立案やグローバルマネジメント構築、管理会計推進を目的に、「経営企画室」を「経営企画部」に改称します。

これにより「経営企画部」は、経営計画立案、管理機能に加え管理会計を推進する「経営管理課」と新規事業立案、グローバルマネジメント構築を行なう「経営企画課」の二課体制となります。

(6)「グローバル E ビジネス室」を「海外事業部」に統合

海外事業戦略としての一体運営および海外エリアの E マーケティング強化を目的に、ギャツビーブランドを中心とした欧米地域への E コマース及び E マーケティング推進機能を担う「グローバル E ビジネス室」を「海外事業部」に統合します。

これにより「海外事業部」は「事業企画課」から名称変更をした「事業推進課」、「市場開発課」にグローバル E ビジネスの機能を加えた「事業企画課」の二課体制となります。

(7)「睡眠美容ビジネス準備室」を「睡眠美容マーケティング室」に改称

睡眠美容ビジネスの立ち上げに加え、E コマースへの深耕を図ることを目的に、「睡眠美容ビジネス準備室」を「睡眠美容マーケティング室」に改称します。

以上